

地域計画

策定年月日	令和7(2025)年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16(2034)年度
市町村名 (市町村コード)	みよし市 (232360)
地域名 (地域内農業集落名)	北部地区 (筋生集落、福谷集落、黒笹集落、高嶺集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	178 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	178 ha
② 田の面積	102 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	76 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	59 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	98 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	- ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	- ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

- (1) 北部地区全体の課題として、畑及び樹園地の後継者が不足しているため、新たな農地の受け手を確保する必要がある。
- (2) 筋生集落及び高嶺集落については、特に畑及び樹園地の割合が高くなっているため、今後の畑及び樹園地における受け手の確保は特に重要となる。
- (3) 福谷集落及び黒笹集落は、水田が中心となっているものの、一部に畑や樹園地が点在しており、そちらの受け手を確保する必要がある。また、水田においては、1区画の面積が比較的小さいため、効率的な作業に支障をきたしている。
- (4) 黒笹集落では、一部の水田でイノシシによる鳥獣被害が深刻となっており、営農が困難となっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

水稻、麦、露地野菜、果樹の作付けを継続する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸付けを進めていく。			
田:営農継続が困難となった農地については、優良農地を優先に大規模法人へ集積・集約していく。			
畑:畑作が可能な新たな担い手を育成し、営農継続が困難となった農地については、担い手へ集積・集約していく。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	43	%	将来の目標とする集積率
			80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地中間管理機構への貸付けを基本とし、担い手への農地の集積・集約化を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
担い手を中心にゾーニングを図りながら集積・集約化を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
水田において貸付けの意向が示されている農地については、農地中間管理機構を通じた担い手への貸付けを積極的に推進していく。
(3)基盤整備事業への取組
担い手に集約していく農地については、所有者も含めた話し合いを実施し、畔取りの積極的な実施を行うなど、効率的な作業が行えるよう、大区画化を推進していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
新たな担い手の確保については、現状の認定農業者や認定新規就農者以外の法人及び個人農業者についても、積極的に受入れを行い、入作を促進していく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
作業の効率化が期待できる作業は、農業支援サービス事業体の活用も視野に検討を進める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☒ ⑤果樹等					
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他					
【選択した上記の取組内容】									
①黒笹集落を中心に、電気柵の設置や積極的な捕獲体制の構築を進めることにより、鳥獣害の防止策を講じ、鳥獣害を削減していく。									
②黒笹集落の一部における担い手の圃場において、自然農法を進めていく。									
③高嶺、筋生集落の一部において、ぶどうや施設野菜の栽培圃場を広げていく。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			別紙のとおり			ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	17経営体		80.88 ha	0 ha		107.3 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農		水稻、露地野菜、麦	50.44 ha	－ ha	水稻、露地野菜、麦	67.14 ha	－ ha		
2	認農		水稻、施設野菜、麦、柿	2.38 ha	－ ha	水稻、施設野菜、麦、柿	2.98 ha	－ ha		
3	到達		露地野菜	11.56 ha	－ ha	露地野菜	16.84 ha	－ ha		
4	利用者		果樹	0.42 ha	－ ha	果樹	0.42 ha	－ ha		
5	認農		ぶどう・柿	1.28 ha	－ ha	ぶどう・柿	1.28 ha	－ ha		
6	認農		水稻	2.41 ha	－ ha	水稻	2.41 ha	－ ha		
7	利用者		水稻	4.04 ha	－ ha	水稻	6.04 ha	－ ha		
8	利用者		水稻	0.41 ha	－ ha	水稻	0.41 ha	－ ha		
9	認農		柿	0.19 ha	－ ha	柿	0.19 ha	－ ha		
10	認農		酪農、肉用牛	－ ha	－ ha	酪農、肉用牛	－ ha	－ ha		
11	利用者		露地野菜	0.22 ha	－ ha	露地野菜	0.22 ha	－ ha		
12	認農		なす・ブロッコリー	0.71 ha	－ ha	なす・ブロッコリー	0.71 ha	－ ha		
13	利用者		水稻、露地野菜	2.15 ha	－ ha	水稻、露地野菜	2.15 ha	－ ha		
14	利用者		水稻	0.7 ha	－ ha	水稻	1.5 ha	－ ha		
15	認農		露地野菜	0.95 ha	－ ha	露地野菜	1.95 ha	－ ha		
16	認農		露地野菜・施設野菜	2.76 ha	－ ha	露地野菜・施設野菜	2.76 ha	－ ha		
17	認農		ぶどう	0.26 ha	－ ha	ぶどう	0.26 ha	－ ha		